授業科目　社会福祉援助技術演習Ⅰ

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	社会
星野　恵美子	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：ＧＩＯ>】

社会福祉の専門援助技術を事例や実技を通して習得する。社会福祉援助技術現場実習Ⅱの事後学習を行う。

1　社会福祉援助技術現場実習Ⅱを振り返る。

2　実習事例を通して利用者への理解やラポールの形成など、社会福祉援助技術の基礎を習得する。

【<学習目標>又は<行動目標：ＳＢＯ>】

1　社会福祉援助技術現場実習Ⅱを振り返り、今後の学習課題を発見する。

2　実習事例を通して基礎的な社会福祉援助技術を習得する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	社会福祉援助技術現場実習Ⅱを振り返る		６グループに分かれて学習する。
2	同上		
3	同上		
4	同上		
5	同上		
6	実習事例を通してコミュニケーションを考える		
7	同上		
8	実習事例を通して利用者への理解を深める		
9	同上		
10	同上		
11	実習事例を通してラポールについて考える		
12	同上		
13	面接について学ぶ		
14	まとめ		

【使用図書】	<書名>　<著者名>　<発行所>　<発行年・価格・その他>
教科書（必ず購入する書籍）	『実習生のための対人援助技術』　社会福祉実習研究会編集　中央法規　2001年　2200円＋税
参考書	
その他の資料	必要に応じて資料を配布する

【評価方法】	【履修上の留意点】
出席状況、受講態度、レポートなどを総合的に評価する。	担当教員の指導内容に違いがあるため、担当教員の指導に基づいて学習すること。

社会福祉学科　専門